

絶滅寸前ザゼンソウとその環境の保全活動

活動地域  兵庫県但馬全域



ザゼンソウ保全作業

課題

ザゼンソウを保全するには、冬季の少雪による水源の減少、害獣となる鹿が入り込まないための湿地保護、それに伴う保全作業員の確保など、様々な課題がある。

目標

生息環境が保全され、ザゼンソウの株数が増加する。また、保全継続のためのボランティア参加者を確保する。



今後の展望

1年目の事業で、害獣対策と同等に重要度の高い、気候変動による水源の確保の重要性が分かった。そのために、作業員の募集や、作業の質の向上、チームワークなどを意識して、今後も講習を開催していく。

つづける助成

1年目

実践

活動内容と成果

1年目のザゼンソウ保全面積は、区域の60%を予定していたが、64%と上回った。また、積極的な啓蒙活動、写真展等の甲斐あって、保全に対する参加者の意識に変化がみられ、インストラクター候補やボランティア登録システムの構築が大きく前進した。これらの活動により活動の認知度も上がり、自治体、友好都市、大学、ボランティア団体等の連携も構築でき、次年度への継続事業展開の方向性が見えてきた。



ザゼンソウ生息域の倒木などのかたづけ作業

調査・保全計6回の参加者数 **65人**

歴史啓発講座参加者数 **50人**

今年度計画の達成度 **100%**

目標達成度 **81%**

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

ザゼンソウ保全をボランティア作業で行ったため、参加者に活動を継続していく重要性を理解してもらうことが、

■ 工夫した点

但馬内のザゼンソウの希少性・重要性を、調査・歴史・保全・啓発と分かりやすく展開したことで興味のある方々が参加しやすかった。

〒667-1511
兵庫県美方郡香美町小代区
神水738
電話：0796-97-2529
E-mail：inouekameo1958@gmail.com
HP：http://www.inouekameo1958.wixsite.com/webside

